

令和6年度第1回笠郷地域創生自治町民会議 総会 議事録

1. 開催日時 令和6年5月6日(月) 19時
2. 開催場所 笠郷自治会館 1階 研修室
3. 出席者 全52名中 出席50名 委任状なし
4. 来賓
岐阜県議会議員 村下 貴夫 様
養老町長 川地 憲元 様
養老町議会議員 西脇 康 様
(オブザーバー 養老町役場 総務部 部長 川口 智也 様
総務課 課長補佐 中島 美佳 様
企画財政課 課長 中島 和哉 様
企画財政課 課長補佐 伊藤 良彦 様
企画財政課 主任 古川 恭史 様
企画財政課 松永 貴普 様)
5. 養老町民憲章 朗唱
司会者(事務局長 佐藤富士男)の総会開始の挨拶終了後、
総務部会長 田中 和一氏 の音頭により養老町民憲章を出席者全員で朗唱
6. 総会成立報告
事務局より、今日の出席者は委員の過半数のため、規約13条に照らして本総会は成立することを報告。
7. 開会挨拶
笠郷地域創生自治町民会議 副会長 安田 正氏が挨拶
新聞に掲載されていたが、養老町は2050年までに消滅可能性自治体に入っており地域の活性化は待ったなしの状態であり、事業計画と予算について十分に審議して頂きたいと述べ、開会挨拶を行った。
8. 会長挨拶
笠郷地域創生自治町民会議 会長 細川 一氏 が挨拶
事業報告をプロジェクトを使って説明し、養老町まちづくりビジョンに従って計画しており、今年は町政70周年にあたり盛大に計画しているので、十分審議して頂きたいと述べる。
9. 来賓挨拶
岐阜県議会議員 村下 貴夫氏が挨拶、続いて
養老町長 川地 憲元氏が挨拶、最後に
町議会議員 西脇 康氏が挨拶した。
10. 議長選出
事務局より、議事進行の公平性を担保するため、議長を選出するが、どのような方法で選出したらよいか意見を求めた。
意見がないので、事務局一任の案で良いか採決の結果、賛成多数により事務局一任となる。

事務局は、五三土地改良区理事長の 藤井 清氏を選出し、藤井 清氏は議長席に着いた。
11. 議事録署名者の選出
議長挨拶後、議長は議事録署名者の選出方法を提案する。
(「議長一任」の声あり)

他に案がなく、議事録署名者選出まで議長一任でよいか賛否の結果、賛成多数で人選は議長一任となった。

議長は、笠郷自治会館職員の 近藤 和彦氏と、交通安全協会笠郷地区分会長の 八木 英志氏を選出し、近藤 和彦氏と、八木 英志氏は、議長より議事録完成後に議事録への署名を依頼された。

12. 議事 第1号議案 令和6年度改選役員承認の件

議長が、第1号議案の説明を事務局に求める。

事務局は、3ページ表の通り説明し、6名の役員改選の承認をお願いしますと述べた。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もないため、挙手による賛否議決結果、過半数の挙手による賛成により、1号議案は承認された事を報告した。

13. 議事 第2号議案 笠郷地域創生自治町民会議 規約改正承認の件

議長が、規約改正についての内容説明を事務局に求める。

事務局は、3ページの改正理由の通り8年の枠を超えて活動に取り組んでほしいため、限度を外すことに賛成してほしいと述べた。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もないため、挙手による賛否議決結果、過半数の挙手による賛成により、2号議案は承認された事を報告した。

14. 議事 第3号議案 令和5年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告承認の件

議長が、令和5年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告についての内容説明を事務局に求める。

事務局は、令和5年度事業報告についての説明を4ページの資料に基づき順に説明した。

収入については町交付金450万円、自己資金 300万円の活動資金計750万円の事業規模で、支出については事業費 410万円、繰越・積立金 85 万円であり、各部会とも多数の事業を行ったと説明した。

議長は次に監事に会計監査承認のために説明を求めた。

監事の松永 良治氏は6ページの資料の通り読み上げて会計監査に間違いがない事を説明した。

議長は、質問・意見等がないかを全員に求めたが何もないため、挙手による賛否承認をして、過半数の挙手による賛成により、3号議案は承認された事を報告した。

15. 議事 第4号議案 令和6年度事業計画案、収支予算案承認の件

議長が、令和6年度事業計画案と、収支予算案の内容説明を事務局に求める。

事務局は7ページの事業計画案を説明、令和6年度予算について、収入内訳は町交付金が450万円、笠郷地域振興費が130万円、積立金取り崩しが115万円、の計750万円の事業規模で、予算額では令和5年度とほぼ同一配分であること、更に町制70周年補助金を町民運動会で申請したいと説明した。

議長は、意見、質問を求めたが声がないので、挙手による賛否承認を求める。その結果、過半数の挙手による賛成があり承認されたことを報告した。

16. その他

議長は、最後に町民会議全般にわたり、意見、質問、要望などないかと質問したが、なかった。

17. 議長解任

議長は、「全議事が終了したので議長を解任させていただきます。」と述べ、議長席を退席

18. 笠郷地域創生自治町民会議 新会長挨拶

笠郷地域創生自治町民会議 新会長「伊藤 博文」氏が挨拶

退職する前、養老町役場に勤務しており、コロナ前に笠郷地域創生自治町民会議の委員でもあったので、私
でよければ少しでも地域のために還元したいので宜しくお願いしますと挨拶した。

19. 閉会の挨拶

教育・文化・商工部会副会長 川地 悦郎氏 が挨拶

「十分な審議頂き有難うございました。これにて終了します。」と締めくくり閉会した。(閉会時間 20時)

以上、令和6年度笠郷地域創生自治町民会議 総会 の議事内容を佐藤富士男(事務局長)が議事録とし
てまとめました。

上記総会で選任された議事録署名者(2名)が、議事録の内容が正確なことを確認し署名捺印します。

議事録署名者

令和 6 年 5 月 7 日

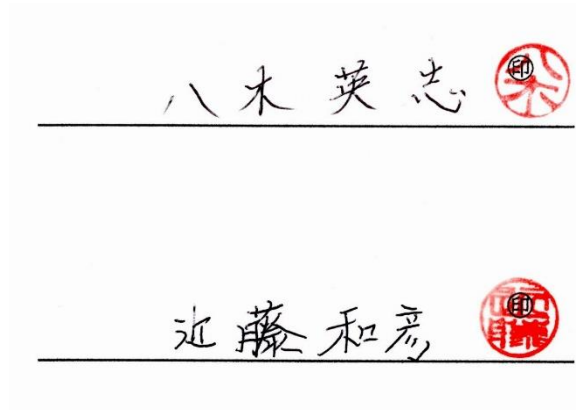
団体名 交通安全協会笠郷地区分会長

氏名 八木 英志

令和 6 年 5 月 7 日

団体名 笠郷自治会館駐在員

氏名 近藤 和彦



The image shows two handwritten signatures on a white background, each followed by a red circular seal. The first signature is '八木 英志' (Yagi Eishi) and the second is '近藤 和彦' (Kondou Kazuhiko). The seals are red and contain the characters '印' (Seal) and '八木' (Yagi) for the first, and '印' (Seal) and '近藤' (Kondou) for the second.